



# 学校だより 12月号



## 創立50周年記念式典

校長 柴田 雅之

正門へと続く坂道には、黄色やオレンジに色づいた落ち葉が毎日降り積もる季節になりました。校庭から見える富士山もすっかり雪化粧をしています。冬が近づいていることを感じます。千代っ子は、寒さに負けず元気いっぱいですが、手足口病やマイコプラズマ肺炎やインフルエンザ、コロナなど様々な感染症が散見されています。手洗いの励行や換気などにより、健康に学校生活を送れるよう対応していきたいと思えます。皆様におかれましても、体調に気を付け元気にお過ごしください。

さて、去る11月22日は、本校50回目の開校記念日でした。その3日前の19日には、「50歳おめでとう集会」を行いました。ラップの曲調で大いに盛り上げ、子どもたちはとても楽しそうに千代小のお誕生日をお祝いしました。その日の給食はお祝い給食で、特別なメニューに子どもたちは大喜びでした。

そして、12月7日には、いよいよ創立50周年記念式典が行われます。今、その準備も大詰めとなっています。今回の式典は、この50周年という節目の時に、縁あって在籍している子どもたちの心に残る、子どもたち中心の式典にしようということが一番の目的としています。昨年度からこれまで様々な機会に、子どもたちが楽しみながら、50周年をお祝いする気持ちを表現してきました。その集大成としたいと思っています。発表に向けて千代ヶ丘小学校のことや地域のことを学んできました。自分たちの住む地域や学校のよさを感じ取っています。その気持ちを表現しようとしています。そうすることが、これまでの歴史を感じつつ、今を大切に、未来へとつなげていくことになると思っています。もちろん、その子どもたちの姿を見ていただくことで、これまで千代ヶ丘小学校にかかわり、支えてきてくださった方々とも、お祝いの気持ちを共有したいと思っております。

1975年(昭和50年)千代ヶ丘小学校開校。4月から8月までは、西生田小学校の校舎の一部を間借りしていました。9月に入校式。暑い日に、西生田小学校から自分たちの椅子をもって歩いてきたそうです。11月22日に開校式を行いました。開校3年目には、スクールバンドができました。その後地域から楽器を寄贈していただき、これまで長きにわたって千代小にきれいな音色を響かせてきました。親子2代で千代小スクバンという方もいます。スクバンは、今回の式典においても活躍します。他にも千代ヶ丘小学校の歴史をたくさんご紹介したいのですが、紙面に限りがあるので、子どもたちに配付される記念誌や副読本をご覧ください。

計画の段階から、ご検討、ご助言いただくとともに、掲示物や会場設営などの準備、そして、当日の受付接待など、地域の皆様、保護者の皆様の温かいご協力があって、この式典が行えます。本当にありがとうございます。感謝の気持ちをもって当日を迎えたいと思っています。